

情報連絡会技術提案（パネル展示）				
企業者等名称	対応する課題	提案技術名等	提案概要	お問合せ先
NECフィールドイング株式会社	(東京5) モバイル端末等を用いた現場点検情報の一元管理	タブレット端末を活用した遠隔支援ソリューション	スマートグラスを活用した現地作業員との連携。 NEC機器をメンテナンスしている当社は、現地保守員の負担軽減、技術継承、作業の平準化対策としてスマートグラスを活用した遠隔ソリューションを活用しております。 導入効果としては、現場作業員の負担軽減/現場作業の見える化が見込まれます。	担当部署 東日本営業本部 東京第一営業部 営業第二課 電話番号 050-3146-3025 E-mail uchiyama-i@star.fielding.nec.co.jp
株式会社セールスフォース・ドットコム	(大阪1) AIを活用した次世代型コールセンターの整備と広域化	CRMを活用した次世代の水道契約者対応基盤	CRMの考え方を取り入れ、水道契約者のための統合データベース化、見える化、進捗管理、電子申請、問合せ管理をワンストップで実現し水道契約者が望むサービスをタイムリーに提供できる基盤を確立し、同時に職員の負担軽減を目的としたご提案を申し上げます。	担当部署 公共営業部 E-mail masashi.yokomizo@salesforce.com
日本ユニシス株式会社	(東京5) モバイル端末等を用いた現場点検情報の一元管理 (横浜5) 現場や研修施設以外で配管技能などの技術継承(例：VAR)	AI・IoT技術を活用した点検業務の効率化	現在水道事業においては『人口減に伴う水需要減少』『水道施設の老朽化』『職員数減少・高齢化』の課題に対して、『施設データ整備』『施設維持管理・修繕』『技術継承』を進められていきますが、それらを支援し、更に現場作業の働き方改革も実現出来る設備点検サービス『まるっと点検』をご提案させていただき、『人手に頼ったオペレーションの効率化』『現場作業の効率化』『効率的な人材育成・技術継承』を実現してまいります。	E-mail iotbiz_event@ml.unisys.co.jp
日本電気株式会社	(東京4) 樹木管理の適正化	樹木管理システム	<ul style="list-style-type: none"> IoT静止画転送システムによる樹木のリモート管理システム。 設定した間隔で定期的に現場撮影を行い、時系列で樹木の生育状況の確認が可能。 天災発生時等において、遠隔制御により適時現場の状況確認が可能。 撮影した画像とドキュメント・図面等を紐づけた一括管理が可能。 太陽光パネルを有した屋外カメラにより、外部からの電源供給不要で動作可能。また、ケーブルレスで比較的簡易に施工が可能。 	担当部署 公共・社会システム営業本部 水グループ 電話番号 03-3798-6018
株式会社セイコーウェーブ	(横浜6) 消火栓及び空気弁のボルト腐食進行の判定 (横浜7) 水管橋の腐食進行の判定(塗装・管厚)	水管橋などの鋼材腐食判定	写真撮影やデフスゲージ、超音波肉厚計などに代わって、A4程度の範囲を、0.08秒で、最大30万点の3次元データを取得し、その場で手軽に解析することが可能。 主な用途は、鋼構造物(配管、水道管、ボルト、水管橋など)の腐食計測と供用適性評価(現在のまま運用可能か、修理が必要か、あと何年で修理が必要かの評価)と、コンクリート構造物の損傷(亀裂、剥落、浮きなど)の計測と数値化など。	担当部署 三鷹事業所 水道事業担当 電話番号 0422-24-8044 E-mail suido@seikowave.jp
ジオ・サーチ株式会社	(東京1) 水道管路の埋設位置の把握 (大阪4) 埋設管路の状況把握の高度化	地上・地下インフラ3Dマップによる地下埋設物の位置確認	地上・地下インフラ3Dマップは、地下埋設物が見える化・可視化する技術です。 マイクロ波を用いた多配列レーダアンテナで地上から1.5m以内の深さに敷設された太さ50mm以上の埋設物を3Dで面的・連続的に探査、表示することができます。 さらに地上部点群データと組み合わせて地上と地下情報を一体表示させることで、埋設物の効率的な維持管理や設計・施工が可能となることから、既に無電柱化工事等で活用が進んでいます。	担当部署 3Dマップグループ 電話番号 03-5710-0200 E-mail geoinfo@geosearch.co.jp
日之出水道機器株式会社	(東京3) 不断水による漏水測定技術 (大阪6) 末端地域における残留塩素濃度確保作業の自動化	ボックスを活用した流況監視ユニット	センサーで計測した水圧や流量などの情報を、アンテナ/通信装置/バッテリーを内蔵した鉄蓋からクラウドへ送信し、事務所PCやスマートフォンから遠隔での常時監視を実現。 計測、通信に必要な機器類を鉄蓋とボックス内に収めることで、地上設備が不要となり、省スペース・低コストで機器類の設置が可能。 本ボックスと様々なセンサーを接続し情報を収集することで、適切な配水コントロールや管網管理の課題解決が期待できる。	担当部署 上水道マーケティンググループ 電話番号 092-476-0550 E-mail mkt@hinodesuido.co.jp

情報連絡会技術提案（パネル展示）				
企業者等名称	対応する課題	提案技術名等	提案概要	お問合せ先
株式会社日立製作所	(大阪1) AIを活用した次世代型コールセンターの整備と広域化	対話型自動応答システム	電話での問い合わせに、対話形式で自動応答するシステムです。 お客様のご用件に対する簡単な受け答えや、内容に応じた電話の転送など、簡単なオペレータの対応をAIを活用して行ないます。	担当部署 関西支社 社会システム部 第一グループ 電話番号 06-6202-1428 E-mail satoshi.yabe.we@hitachi.com
株式会社日立製作所	(共通1) スマートメータにより収集したデータの活用 (共有2) スマートメータを活用した配水管理の高度化	<ul style="list-style-type: none"> 住宅・住居状況の確認 見守りサービスの高度化 防犯への活用 配水圧コントロール 需要予測への活用 断水発生時の影響把握と復旧の迅速化 	スマートメータにより収集したデータの活用として、他の業界などと連携した活用方法や自治体福祉部門との連携による水道事業以外へのサービスの拡充を提案する。 また、データの蓄積により、最適な水運用や適切な施設更新の基礎データとしての活用するほか、災害時発生時の早期情報の収集を可能とする。	担当部署 社会システム営業本部 営業第二部 電話番号 03-5928-8096 E-mail keiji.enokido.sy@hitachi.com 担当部署 水・環境ビジネスユニット デジタルソリューション推進部 E-mail takaharu.masuike.pj@hitachi.com
株式会社日立製作所	(東京3) 不断水による漏水測定技術	漏水検知システム	仕切弁等に設置したセンサ情報により、IoT通信を用いて漏水の常時監視も可能とし、自社開発の高精度の振動センサ、アルゴリズムにより高精度に漏水を検知する。	担当部署 社会システム営業本部 営業第二部 電話番号 03-5928-8096 E-mail keiji.enokido.sy@hitachi.com
株式会社日立製作所	(横浜2) 気象条件、過去実績等を考慮した水源水質の予測	分析系(運転支援(AI活用))システム	ディープラーニングにより河川や浄水場内の水質変化モデルを学習し、学習により得られたモデルに基づき、河川や天候に応じて将来の水質予測を行い、オペレータに対して将来予測結果を提示することで意思決定を支援するシステム。	担当部署 横浜支社 社会・交通システム営業部 社会システムグループ 電話番号 045-650-8511 E-mail ken.yatone.cx@hitachi.com
富士通株式会社	(東京5) モバイル端末等を用いた現場点検情報の一元管理 (横浜5) 現場や研修施設以外で配管技能などの技術継承(例：VAR)	モバイルを活用した現場点検	「効率的な技術継承（教育面の効率化と具体的な技術継承）」及び「タイムリーな情報共有（重大案件や些細な気づきを共有）」をご支援いたします。 ヘッドマウントディスプレイに作業手順や注意事項を表示することで、現場担当者の作業レベルを底上げし、現場の作業効率を向上させます。 また、現場の作業映像や音声を、遠隔地にある事務所や他の現場と共有することでリアルタイムな遠隔支援が可能です。	担当部署 東京支社 電話番号 03-6252-2545 E-mail kj2-water-ict@ml.css.fujitsu.com
富士通株式会社	(大阪1) AIを活用した次世代型コールセンターの整備と広域化	AIを活用したコールセンターのオペレータ支援	Zinraiプラットフォームサービス「目的別API、FAQ検索」は、お問合せに対してあらかじめ学習した対応履歴から適切な回答を検索し、確度の高い順に表示します。 自然文でのお問い合わせに対して適切な回答が表示されるため、検索キーワードに悩む必要はございません。 導入効果としまして、担当オペレータの対応時間削減、新人オペレータの育成機期間を短縮することが可能となります。	担当部署 東京支社 電話番号 03-6252-2545 E-mail kj2-water-ict@ml.css.fujitsu.com
富士通株式会社	(大阪7) お客様の水道使用量・料金をインターネットで照会等できるサービス	インターネット公開システム	インターネット公開システムと水道局様の料金システムや外部サービスと連携することで、利用者様のパソコン、スマホ、タブレットから登録いただくことで照会や口座振替申込等が利用できます。 Webにて24時間受付ができ利用者様サービスの向上と職員様の作業負担を軽減することが可能となります。	担当部署 東京支社 電話番号 03-6252-2545 E-mail kj2-water-ict@ml.css.fujitsu.com

情報連絡会技術提案（パネル展示）

企業者等名称	対応する課題	提案技術名等	提案概要	お問合せ先
富士通株式会社	(横浜8) 配水池の目視調査の精度向上	維持管理システム	従来は特殊車両などが必要であった危険箇所の点検作業に関して、ICT技術を用いることで、安全かつ効率的な点検の支援を行います。 点検現場では、ドローンを用いることで、省スペースかつ容易に現場状況を記録するとともに、事務所では、3Dモデル生成技術を用い、正確に損傷箇所を管理・蓄積することで、効率的な損傷の分布・経年変化の把握を実現します。	担当部署 東京支社 電話番号 03-6252-2545 E-mail kj2-water-ict@ml.css.fujitsu.com
株式会社クボタ	(東京5) モバイル端末等を用いた現場点検情報の一元管理	クボタスマート水道工事システム(施工情報システム・モニタリングシステム)	施工情報システムは、施工管理書類を自動作成するツールです。配管現場で管属性や接合チェック項目をスマートデバイスにタッチ入力し、また接合状況を撮影・送信することで、施工管理書類や管割図を自動作成できます。データはWeb上からダウンロードできます。 モニタリングシステムは、可搬型のネットワークカメラで水道工事現場を撮影してクラウドサーバに自動送信します。現場の監督業務の負担を軽減できます。	担当部署 パイプインフラ事業推進部 企画グループ 電話番号 03-3245-3168 E-mail kazuki.misugi@kubota.com
株式会社クボタ	(大阪4) 埋設管路の状況把握の高度化	管路水理・水質監視および濁水予測技術	配水管網上の監視装置で測定した水理情報（水圧、流速等）及び水質情報（残留塩素濃度、濁度等）をクラウド型管路管理システムで監視し、監視データを照合した管網解析を用いて濁水を予測する技術です。 濁水予測技術は、管網解析を用いて濁水の発生源となる管路を特定し、発生源を起点とする濁水の影響範囲を推定する技術です。的確な排水洗浄作業による濁水予防、適切な濁水広報範囲を設定することができます。	担当部署 KSYS推進室 電話番号 03-3245-3933 E-mail naoya.tanaka@kubota.com masami.kishi@kubota.com
株式会社クボタ	(東京5) モバイル端末等を用いた現場点検情報の一元管理	設備監視・診断技術	水道システムで使われている各種設備の遠隔監視および診断を行うIoTシステムソリューションです。 安価なコストで、どこでもタブレットやスマートフォンを使って状況を監視できます。 機械メーカーならではの診断技術の開発にも注力しており、簡易診断、精密診断、AI診断に取り組んでいます。 簡易診断では、異常な状態をいち早く検知する事ができ、精密診断では、異常箇所、原因等まで診断することができます。	担当部署 KSYS推進室 電話番号 03-3245-3933 E-mail naoya.tanaka@kubota.com masami.kishi@kubota.com
三徳コーポレーション株式会社	(東京8) 安全教育におけるVRの活用 (東京9) 災害訓練におけるVRの活用 (横浜5) 現場や研修施設以外で配管技能などの技術継承(例：VAR)	危機感受性向上の為に「リム・バーチャルリアリティ機器体感システム」	リムは、バーチャルリアリティVRを使用し災害を安全に体感する製品です。プレーヤーに体感用のデータ（シナリオと呼ぶ）を載せVRゴーグルを利用し再生・体感します。 事故を体感し「怖い・嫌だ!」と感じさせ、体感者の危険感受性を高める事を目的とした製品です。体感時に再現する感覚は、見る（視覚）、聞く（聴覚）、触る（触覚）の3つの感覚です。 オプションの開発セットでユーザがイメージを短期間に作成し体感できます。	担当部署 情報機器部 住所 東京都千代田区神田北乗物町1番地 イケダビル 電話番号 03-5209-0080 ホームページ http://www.san-toku.co.jp/